

iii) 大学院との連携

大学院博士前期課程応用数理工学専攻の学生は、2年以上在学し、専門科目30単位以上を履修し、修士論文の審査に合格することにより、大学院を修了し、修士（工学）の学位が授与されます。応用数理工学専攻の授業科目は選択科目のみからなり、自発的かつ多様な勉学が可能になっています。学部と大学院の授業科目は相互に補完し、連続して学べるように構成されています。学部では工学の基礎となる数学、物理学などを学び、大学院では基礎的分野のより深い勉学とともに、学生個人が進もうと考える専門分野の深い知識、先端の知識を学びます。さらに高度な勉学・研究、博士号取得のため大学院博士後期課程が設けられています。

博士前期課程(修士課程)の授業科目一覧(2007年度実施)

講 座	授 業 科 目	単 位 数	週授業時間数			
			1 年		2 年	
			前	後	前	後
数 理 力 学	気体力学特論	2	2			
	数理流体力学輪講Ⅰ	2	2			
	数理流体力学輪講Ⅱ	2		2		
	数理流体力学特別演習	4			4	4
	シミュレーション力学特論	2		2		
	シミュレーション力学輪講Ⅰ	2	2			
	シミュレーション力学輪講Ⅱ	2		2		
	シミュレーション力学特別演習	4			4	4
	物性物理学特論	2		2		
	数理事物性力学輪講Ⅰ	2	2			
	数理事物性力学輪講Ⅱ	2		2		
	数理事物性力学特別演習	4			4	4
	計算分子動力学特論	2	2			
	応用数学特論	2	2			
数 理 応 用	エネルギー環境工学特論	2	2			
	予測工学輪講Ⅰ	2	2			
	予測工学輪講Ⅱ	2		2		
	予測特論	2		2		
	予測工学輪講Ⅲ	2	2			
	予測工学輪講Ⅳ	2		2		
	予測工学特別演習	4			4	4
	流体力学特論	2	2			
	数理設計輪講Ⅰ	2	2			
	数理設計輪講Ⅱ	2		2		
	数理設計特別演習	4			4	4
	応用物理学特論	2		2		
各講座 共通 科目	応用数理工学特別輪講	2			2	
	特別学外実習（インターンシップ）	1				
	応用数理工学特別研究					
各専攻 共通 科目	技術経営論	2	2			
	MOTプロジェクト研究Ⅰ	2	2			
	MOTプロジェクト研究Ⅱ	2		2		
	産業科学特別講義Ⅰ	1	1			
	産業科学特別講義Ⅱ	1	1			
合 計		73				